

地域医療 連携室だより

年頭のご挨拶

副院長（地域医療連携室長）石井 勉



明けましておめでとうございます。

昨年は当院でも新型コロナウイルス感染症への対応に追われた一年でした。そして本年も感染予防対策を怠ることのないよう努めてゆかねばならない状況が続いています。

当院の重点診療機能であります脳神経内科による神経難病診療、小児科のチームによる重症心身障害児（者）診療の患者様方々のために、感染対策に留意し滞りなく診療を行っていかねばならないこと、新年を迎えるにあたって全職員で思いを強くしております。外来入院診療のみならず、当院独自のレスパイト入院、また検査受託につきましては、可能な限り通常の対応ができるような体制を整えました。また、昨年度には患者様方々に快適な入院生活を過ごしていただけますよう病棟を改修し、新病棟での入院診療も開始しております。

本年も、納得の医療で当地区での地域医療に貢献できますよう職員一丸となって努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

 6病棟の（重症心身障害児（者）病棟）お正月飾りと神社の様子 



保育士手作りの小銭を
賽銭箱に入れて
お詣りしました！



12月に新病棟へ
引っ越しました！



採光の入る
広い窓からは良い
景色が望めます



談話室から見える
池のカモを鑑賞中



病棟のご紹介

第1病棟の紹介

第1病棟は内科・脳神経内科の患者さんを中心に小児科、整形外科を担当している混合病棟です。12月に新病棟へ引っ越し、更に安全・安楽に患者さんが過ごせる環境を整えることができました。私たちは生命の尊厳を守りつつ、その人らしく過ごすことを大事にした看護を実践しています。

当病棟は、神経変性疾患をはじめとした神経難病の診断と治療、薬剤調整やリハビリテーション入院、自宅療養されている方の支援を目的としたレスパイト入院の受け入れのほか、内視鏡や脳波などの検査入院の対応を行っています。

また、入退院を経て当病棟で終末期を迎える患者さんに対しても、最期の時まで安楽に過ごせるようにご本人やご家族の希望に沿った援助を行っています。その一環として今年度は緩和ケアチームの立ち上げ、その方らしい『物語られるケア』を協働して提供できるよう取り組んでいます。

日々、患者さんの安全・安心・満足に繋がる患者サービスを提供することを目標にスタッフ1人1人が責任を持ち患者さんに関わっています。

●第1病棟 副看護師長 小 坂 佑未絵

院内行事のご紹介

リハビリテーション室でのオンラインツアーに参加して

12月18日、リハビリテーション室でオンラインツアーが開催されました。介護施設向けの旅行サービス「旅介」が、外出できなくても旅行を届けられないか？と提供しているオンラインツアーを、当院の言語聴覚士が発声へ繋げる訓練の1つとして取り入れたもので、今回が栄えある第1回目のツアーでした。

今回の旅先は「あきら100%と行く軍艦島」で、脳神経内科病棟の患者3名が参加しました。臨場感溢れる映像に「すごい！」「昔の建物のままだね。」など感動し、ツアー途中のクイズでは、参加者それぞれに予想した答えを発表してもらい、「当たった。」「全員外れた。」など結果を楽しみながら言葉を発する訓練にも繋げることができていました。

ツアー終了後には「楽しかったです。」「あっという間でした。」との感想が聞かれ、1時間のツアーを満喫できたようです。次はどこへ旅行できるのか楽しみです。 ●地域医療連携室 副看護師長 穴 沢 和 子



皆でクイズに挑戦！
結構難しい



迫力のある
映像！！



地域医療連携室 医療ソーシャルワーカーから

医療制度について

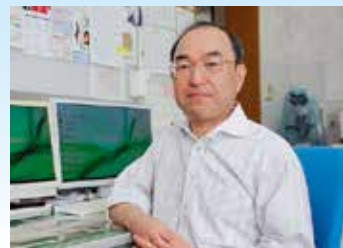
医療費の中には、制度を利用して自己負担を軽減できるものがいくつかあります。年齢や所得に応じて利用できる制度が定められており、例えば「高額療養費制度」はひと月に支払う医療費の自己負担限度額が一定額を超えた場合、その超えた額の払い戻しを受けることができる制度です。入院・手術など医療費が高額になることが予想される場合など、事前に申請することで、窓口で支払う医療費や食事負担額を減らすことができるほか、払い戻しの申請が不要となるため負担軽減になります。

他にも入院、外来に関わらず医療を受ける方々のための制度があり、その方に合った制度をご紹介します。詳しくは、地域医療連携室までお問合せください。

●地域医療連携室 医療ソーシャルワーカー 小 林 律 子

国分内科クリニック

平成9年に内科クリニックとして開業し、高血圧症や狭心症、不整脈などの循環器疾患の診断と治療を行っています。呼吸器疾患では気管支喘息や肺気腫の治療とCTを活用した肺がんの発見に力を入れ、更にはがん検診には最新のハイビジョンファイバースコープで検査を行っておられます。バリアフリーの院内は清潔感があり患者さんに配慮された環境になっています。最近では健康増進施設として「メディカルフィットネスみらい」を併設し栄養指導や運動療法を行うなど、疾病予防から早期発見を含め質の高い診療を実践されています。院長先生の診療の精神は「ともに歩み、ともに生きる」であり、地域住民の内科診療、健診、在宅医療に積極的に取り組み、病診連携・介護や福祉とも連携をとり住み慣れた環境での生活を支援していただいております。



- 院長：国分 啓二（こくぶん けいじ）先生
- 専門医：総合内科専門医（日本内科学会）
- 診療科目：内科 呼吸器内科 循環器内科
- 診療時間：

外来受付時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
8:30～12:00	●	●	●	●	●	●※	休診日	休診日
14:00～17:30	●	●	●	●	●			

※土曜日 / 8:30～12:45 休診日 日曜・祝日

診療時間・内容等について、事前に必ず医療機関に直接ご確認ください。

- 住所：福島県須賀川市中宿 445
- ☎：0248-73-1155



矢部医院

平成13年5月開業の矢部医院は内科・循環器科を専門に診療しています。風邪症候群、胃腸炎、生活習慣病の診断・治療や各種検診をはじめ、COPD（慢性閉塞性肺疾患）、睡眠時無呼吸症候群、狭心症、心筋梗塞など専門的な治療を行っています。

先生は、地域のかかりつけ医として医院での診療に加え、病気や障害を持つ方が自宅で医療を受けることができる「訪問診療」も強く力を注いでおられます。現在60件近い訪問診療を行っているとお聞きしています。更に、須賀川医師会館内に開設された「須賀川地方在宅医療・介護連携拠点センター」において、在宅で過ごす本人や介護する家族の不安や疑問をはじめ、医療・介護関係者からの在宅医療に関する相談窓口として相談役を務めるなど地域医療に携わっていただいております。

- 院長：矢部 順一（やべ じゅんいち）先生
- 診療科目：内科 循環器科

● 診療時間：

外来受付時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
8:30～12:00	●	●	●	●	●	●	休診日	休診日
14:30～18:00	●	●	●		●			

休診日 日曜・祝日 木曜・土曜午後 臨時休診あり

診療時間・内容等について、事前に必ず医療機関に直接ご確認ください。

- 住所：福島県須賀川市大町 280
- ☎：0248-75-2069

外来担当医表

外来担当医は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。

【令和3年1月1日より】

区 分	月	火	水	木	金
内 科 1	安 田 千 尋	安 田 千 尋			安 田 千 尋
内 科 2	佐 藤 由 紀 夫 (第1・3)				
内 視 鏡 検 査				安 田 千 尋	
脳 神 経 内 科	伊 藤 英 一	根 本 和 夫	伊 藤 英 一	根 本 和 夫	杉 浦 嘉 泰
小 児 科	福 島 医 大	石 井 希 代 子	福 島 医 大		河 原 田 勉
専 門 外 来 (発達小児クリニック)		石 井 勉			河 原 田 勉
専 門 外 来 (小児神経外来)	石 井 希 代 子 (第1・3) 平 山 恒 憲 (第2)再来のみ		石 井 希 代 子 (第2・4・5)	加 藤 朝 子 (第2・4)	
専 門 外 来 (小児循環器外来)			桃 井 伸 緒 (第2・4)		
小 児 専 門 外 来	予 防 接 種 (午後)				
整 形 外 科	古 川 浩 三 郎		古 川 浩 三 郎		古 川 浩 三 郎
小 児 外 科				清 水 裕 史	
脳 神 経 外 科		福 島 医 大 (第2・4)			

- 完全予約制となります。予めご予約をお願いいたします。
- 受付時間は午前8:30～11:00までです。急患については随時受付いたします。外来担当医は、都合により変更となる場合がありますので、ご了承下さい。
- 外来担当医表は令和3年1月1日時点のものです。その後担当医が変更になっている場合がありますので、当院ホームページ、院内掲示等をご確認下さい。

独立行政法人国立病院機構

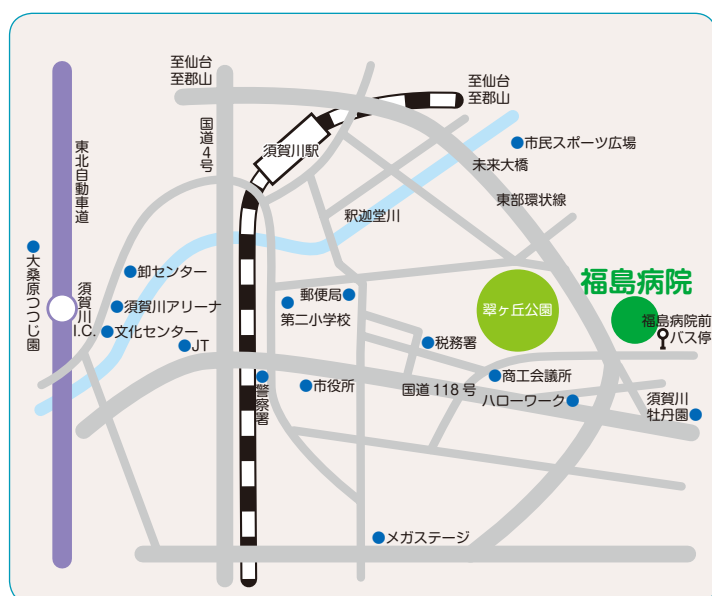
福島病院地域医療連携室

- 新規契約、ご相談、ご予約、お問い合わせについては

地域医療連携室直通

TEL 0248-75-2279 FAX 0248-75-2569

〒962-8507 福島県須賀川市芦田塚13番地 TEL 0248-75-2131 (代表)



<https://fukushima.hosp.go.jp/>